

1から学ぶ中学受験算数 ～第9回3種類のつるかめ算～

氏名：

解答・解説

例題 1冊のねだんが90円, 120円, 150円のノートを含わせて18冊買ったなら, 代金が2100円でした。120円のノート冊数は, 90円のノートの冊数の2倍でした。それぞれの冊数を求めなさい。\*平均と比を勉強してから取り組んで下さい。

☆3種類のつるかめ算

個数の関係が分かっている2種類の平均をとり, 全部で2種類にする。

90円のノートの冊数を①とすると,

120円のノートの冊数は②となる。

よって90円と120円のノートの平均は

$$(90 \times 1 + 120 \times 2) \div 3 = 110 \text{円}$$

110円のノートと150円のノートを18冊買ったと

考える。

$$110 \times 18 = 1980 \text{円 (すべて110円のノートを買った場合)}$$

$$2100 - 1980 = 120 \text{円 (実際とのちがい)}$$

$$150 - 110 = 40 \text{円 (1冊の150円と110円のちがい)}$$

$$120 \div 40 = \underline{3 \text{冊 (150円のノート)}}$$

$$18 - 3 = 15 \text{冊 (110円のノート)}$$

$$15 \div 3 = \underline{5 \text{冊 (90円のノート)}}$$

$$15 - 5 = \underline{10 \text{冊 (120円のノート)}}$$